



TV放送から40周年！感謝の気持ちを込めた描き下ろしイラスト

せいこうてい

# 西光亭のクッキーに「りす」と「世界名作劇場」の コラボパッケージが登場

記念日や卒業シーズンにも愛用される人気の手土産

日本アニメーション株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:石川和子)が製作するTVアニメーション「世界名作劇場」シリーズが2015年に40周年を迎えたことを記念し、同シリーズのキャラクターが東京・代々木上原のスイーツ専門店 西光亭(せいこうてい)のクッキーのパッケージに描かれることが決定しました。2月15日(日)より西光亭本店、松屋銀座店、西光亭通販サイトにてクッキーをお買い求めいただく際、お好きな商品のパッケージとしてお選びいただくことができます。

今回のコラボレーションパッケージ「アニメの仲間たち」は、同社のクッキーのキャラクターとして10年以上愛され続けている「りす」の絵を手掛ける画家、藤岡ちささんの描き下ろしです。りすを中心に、「世界名作劇場」シリーズ1作目の『フランダースの犬』(1975年)、3作目の『あらいぐまラスカル』(1977年)、7作目の『家族ロビンソン漂流記 ふしぎな島のフローネ』(1981年)のキャラクターたちが、クッキーとともに、日ごろの感謝の気持ちやお祝いの気持ちを届けます。



今回描き下ろされたイラスト「アニメの仲間たち」



西光亭のクッキーは、りすの愛らしいパッケージで贈りたくなる・もらいたくなるギフトとして大人気。

## 商品概要

- イラスト名 「アニメの仲間たち」  
(クッキーをお買い求めいただく際、お好きな商品のパッケージとしてお選びいただけます。)
- 発売開始日 2015年2月15日(日)
- 価格 1箱1296円(税込)
- 発売場所 西光亭本店、松屋銀座店、西光亭通販サイト(<http://www.seikotei.jp>)

※商品に関するお問い合わせ 西光亭 TEL: 03-3468-2178

## <本件に関するお問い合わせ先>

日本アニメーション株式会社 広報・宣伝担当: 弥山(ややま)

電話: 03-3574-6281 携帯: 050-3394-5089 / E-mail: [yayama@nippon-animation.co.jp](mailto:yayama@nippon-animation.co.jp)

正式な画像データをご用意いたしますので、お気軽にお問合せください。

画像掲載の際は、コピーライト「© NIPPON ANIMATION CO., LTD.」を記載いただきますようお願い申し上げます。

## スイーツ専門店・西光亭とは

西光亭は1982年のクリスマスに、安全で旬な食材を使う欧風家庭料理レストランとして代々木上原駅前にオープンしました。20年以上に渡りレストランを運営していましたが、メニューの1つであった手作りスイーツがテレビや雑誌で紹介され人気となり、スイーツ専門店に。そんな名残りから、現在でも胡麻豆腐やドレッシング等、レストランで大人気だったフーズも作り続けています。全ての材料に吟味を重ね、日本中から最高の素材を取り寄せ、保存剤、着色料、化学調味料等を一切使用せず、手作りにこだわり続けています。



### ■店舗

松屋銀座／伊勢丹新宿／ほか催事イベントなど

※本店、松屋銀座店、通販サイト以外でのコラボレーションパッケージの発売につきましては、決定次第、日本アニメーション公式サイト (<http://www.nippon-animation.co.jp/>) でご案内いたします。



## 代表商品「くるみのクッキー」のご紹介

くるみがたっぷり入った歯ざわりの良いクッキーです。真っ白い粉糖に包まれた、西光亭1番人気のお菓子です。出産内祝・ウェディング・記念日などのご用途にあわせて数多くのメッセージBOXも展開しています。

西光亭ではこのほか、アーモンドやチョコマカダミアなど、素材にこだわった様々なクッキーを販売しています。

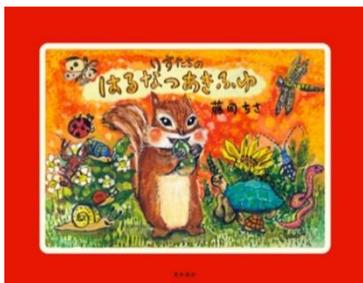


## 画家・藤岡ちさ プロフィール

1977年、広島県生まれ。女子美術大学芸術学部洋画専攻を卒業後、本格的に創作活動を開始。

2001年よりスイーツ専門店「西光亭」のオリジナルクッキー箱用にりすの絵を描き始めて一躍注目を集め、以降毎シーズン新作を描き下ろし続けている。季節の変化やお客様のリクエストに合わせてりすの絵を描きつづけ、その数は200枚以上に及ぶ。そのユーモラスで愛らしいりすの仕草には熱心なファンや新作を心待ちにしているコレクターも数多く存在している。

2012年、ファンからの熱烈な要望もあり初めての絵本「りすたちのはるなつあきふゆ」(赤々舎)を刊行。



200枚以上のりすのイラストの中から厳選作を集めた一冊「りすたちのはるなつあきふゆ」(赤々舎)

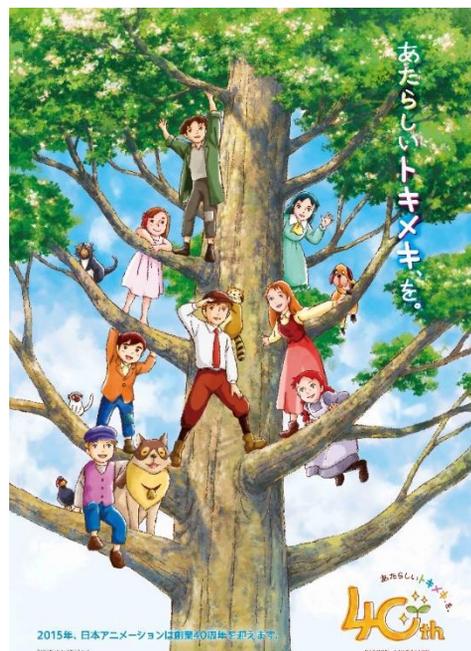


## アニメ制作会社「日本アニメーション」とは

2015年に創業40周年を迎えたアニメーション制作会社です。創業年である1975年の『フランダースの犬』を筆頭に、『あらいぐまラスカル』『赤毛のアン』『トム・ソーヤーの冒険』など、数々の児童文学を原作とした「世界名作劇場」シリーズを製作しています。

その他、今年でTVアニメ放送開始25周年を迎えた『ちびまる子ちゃん』、NHK Eテレで放送中の『うっかりペネロペ』など、様々なアニメーションの企画・製作を行っています。

<http://www.nippon-animation.co.jp/>



© NIPPON ANIMATION CO., LTD.  
“Anne of Green Gables”™AGGLA

## TVアニメ「フランダースの犬」

1975年に「世界名作劇場」シリーズの1作目として製作・放送。

ベルギー・フランダース地方を舞台に、心優しい少年ネロが画家になることを夢に見ながら、貧しいながらも愛犬のパトラッシュと仲睦まじく暮らす様子を描いた作品です。

ネロが憧れていたルーベンスの絵が飾られているアントワープ大聖堂は、日本人の観光名所にもなっています。

最終回の視聴率は30%を超え、そのラストシーンは「泣けるアニメ」の代表作として今なお有名です。



©NIPPON ANIMATION CO.,LTD.

## TVアニメ「あらいぐまラスカル」

1977年に「世界名作劇場」シリーズの3作目として製作・放送。

アメリカ・ウィスコンシン州を舞台に、主人公のスターリング少年とあらいぐまの「ラスカル」が共に過ごした1年間を描いたアニメーション作品です。

彼らの成長、ラスカルのかわいらしさだけでなく、人間社会で動物と共存することへの葛藤が描かれています。

ちなみに「ラスカル」とは、英語で“いたずらっ子”を意味しています。



©NIPPON ANIMATION CO.,LTD.

## TVアニメ「家族ロビンソン漂流記 ふしぎな島のフローネ」

1981年に「世界名作劇場」シリーズの7作目として製作・放送。

スイスの開業医ロビンソン一家は、医師不足のオーストラリアへの移住を決意するものの、旅の途中で船が難破。

無人島での生活を強いられ、そこでたくましく成長していくフローネとその家族の日々を描いた、世界名作劇場シリーズで初めてオセアニアを舞台にした作品です。



©NIPPON ANIMATION CO.,LTD.